

Windows と LindowOS の共存方法

Windows と LindowsOS を同一の PC で共存させる場合は、LindowsOS を PC ヘインストールする前に、パーティションコマンダー 8 をインストールして、LindowsOS 用のパーティションを作成しておく必要があります。

既に、Windows XP がインストールされている環境へ LindowsOS をインストールして共存させる方法を下記に記します。

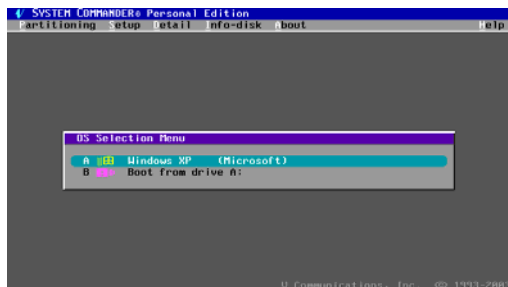
LindowsOS をインストールするためのパーティションを作成

LindowsOS のインストールの際は、LindowsOS 用のパーティションが必ず必要となります。

ここでは、既に Windows XP がインストールされている環境へ LindowsOS 用のパーティションを作成する方法を記します。

1. 既存の Windows XP にパーティションコマンダーをインストールする。
パーティションコマンダーのインストール方法については本書を参照してください。

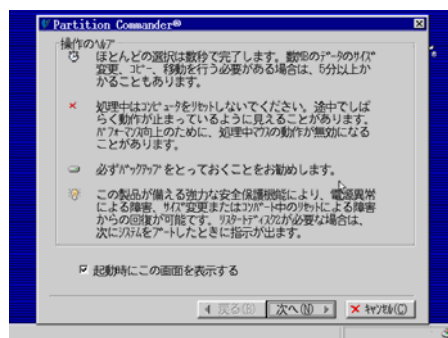
2. PC を再起動して System Commander Personal Edition を起動させ、"Alt+P"を押してパーティションウィザードを起動させてください。



この画面で"Alt"と"P"を同時に押してください。

3. パーティションウィザードの操作方法についての注意が表示されますので、"次へ"をクリックしてください。

ここで"次へ"をクリックします。次回パーティションウィザードの起動時にこの画面を起動させたくない場合は、"起動時にこの画面を表示する"のチェックをはずしてください。

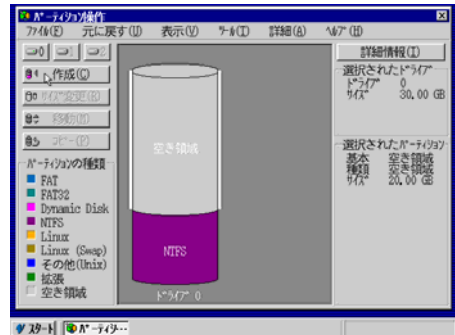


- パーティションウィザードが起動しますので、"パーティションのマニュアル操作"を選択して"次へ"をクリックしてください。



“パーティションのマニュアル操作”を選択して“次へ”をクリックします。”

- 円柱の画面が出て来ますので、LindowsOS のパーティションを作成するために、"空き領域"をクリックして、"作成"をクリックしてください。



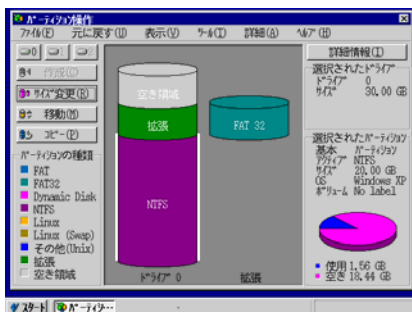
空き領域がない場合は、既存のパーティションを選択して、"サイズ変更"を使用し既存のパーティションのサイズ変更を行い、空き領域を作成してください。



プリインストールモデルの PC を購入した場合、このようなパーティション構成となっている場合があります。



論理パーティションのサイズを変更してから



拡張領域のサイズを変更して空き領域を作成してください。

6. 新規に作成するパーティションは基本パーティションを作成します。

"拡張"を選択しても LindowsOS は起動できませんが、今回は"基本"を選択して"次へ"をクリックしてください



7. 作成するパーティションのサイズを決定して"パーティションの種類を設定する"にチェックを入れて"次へ"をクリックしてください。

"パーティションの種類を設定する"にチェックを入れないと作成されるパーティションは FAT16/FAT32 が作成されてしまいます。



8. "Linux Reiser"を選択して"次へ"をクリックしてください。

Linux用のパーティションとして"Ext2"、"Ext3"、"Linux Reiser"がありますが、基本的に LindowsOS のインストール時にパーティションをフォーマットするため、どれを選択しても問題ありませんが、LindowsOS は Reiser FS を使用しているので、"Linux Reiser"を選択して"次へ"をクリックしてください。



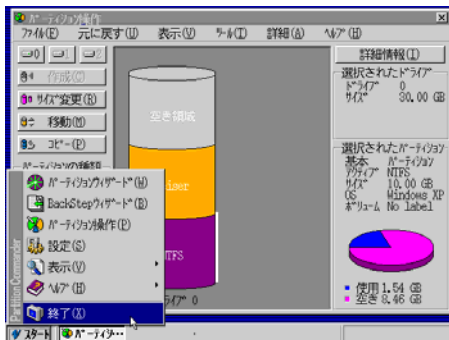
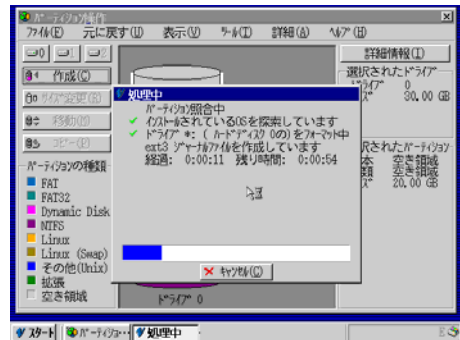
- 新規に作成されるパーティションを空き領域のどの位置に作成するか聞いてきますので"空き領域の始め"を選択して"次へ"をクリックしてください。

既存の空き領域を全て使って LindowsOS 用のパーティションを作成した場合、この画面は表示されません。

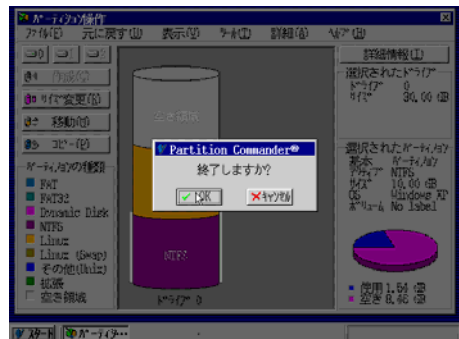


- パーティションの作成処理が始まりますのでしばらく待って PC を再起動します。

ここ画面が終了すると"5"の画面となりますので、スタートボタンをクリックしてください。



"終了"をクリックしてパーティションウィザードを終了させてください。



"OK"をクリックすると PC が再起動します。

LindowsOS のインストールと設定方法

LindowsOS は Lilo を使用しています。System Commander Personal Edition を使用して既存の OS と共存させるにはいくつかの設定が必要です。

下記に LindowsOS のインストールについての概要と共存させるための設定を記します。

1. LindowsOS の CD-ROM を PC の CD-ROM ドライブへ挿入して PC の電源を入れます。この時、PC の BIOS で CD-ROM からの起動が優先と設定されている事を確認してください。

(BIOS の設定方法は PC により異なりますので、御使用の PC のメーカーへご確認ください。)

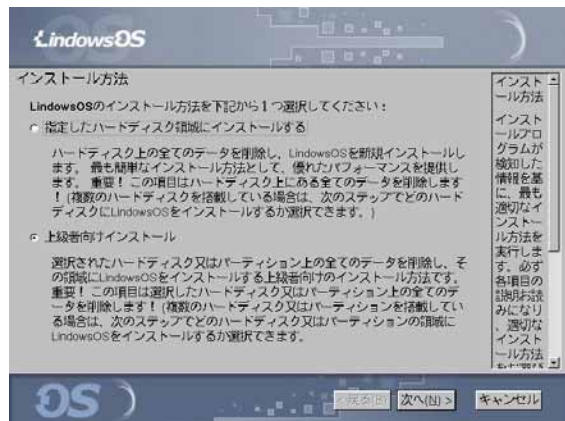
2. LindowsOS のインストーラが起動するので、"1.Install"を選択してください。



"2.Diagnostics"については LindowsOS のマニュアル等を参照してください。”

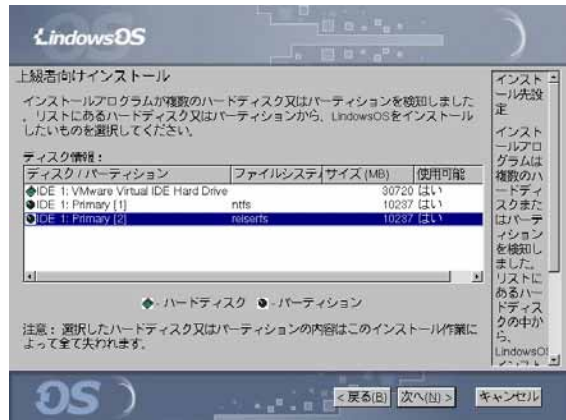
3. "上級者向けインストール"を選択して"次へ"をクリック

“指定したハードディスクにインストールする”は選ばないでください。これを選択すると既存のパーティションが全てなくなってしまいます。

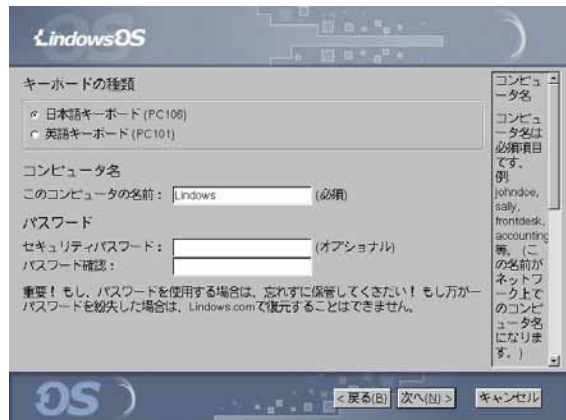


4. LindowsOS 用に作成したパーティションを選択して"次へ"をクリックしてください。

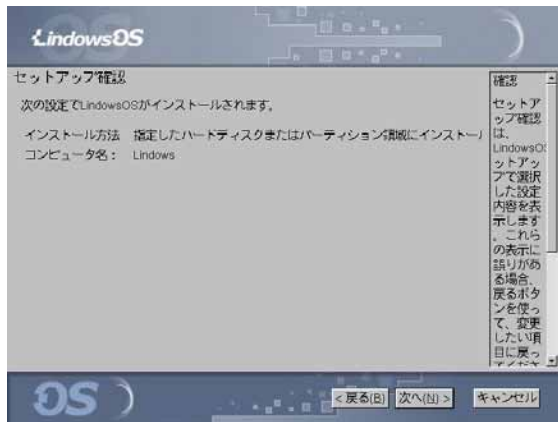
作成したパーティション以外を選択しないでください。選択されたパーティションは自動的にフォーマットされるので、既存のデータがすべて削除されます。



5. 任意のコンピュータ名を設定してください。また、パスワードも任意で設定可能ですので、OSの起動時にパスワードをかける場合は、任意のパスワードを入力して"次へ"をクリックしてください。



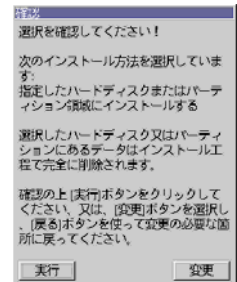
6. インストールの設定の確認をし、問題がなければ"次へ"をクリックしてください。



設定に問題が無い場合は"次へ"をクリックしてください。"確認"というダイアログが表示されます。



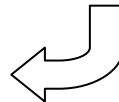
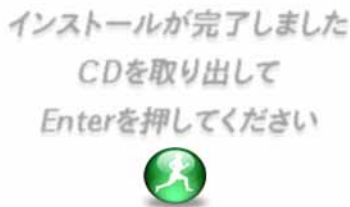
ここで、"実行"をクリックすると LindowsOS のインストールが開始されます。また、"変更"をクリックするとインストールの設定を変更することができます。



7. インストール処理が始まりますので、作業が終了するまでしばらくお待ちください。



インストール処理が終了すると自動的に CD-ROM が取り出されます。

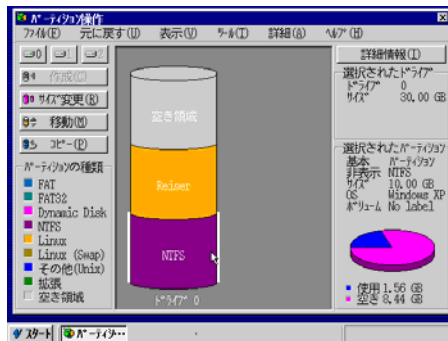


"Enter"を押すと PC が自動的に再起動します。

8. インストールに成功すると、PC の起動時に Lilo が起動します。

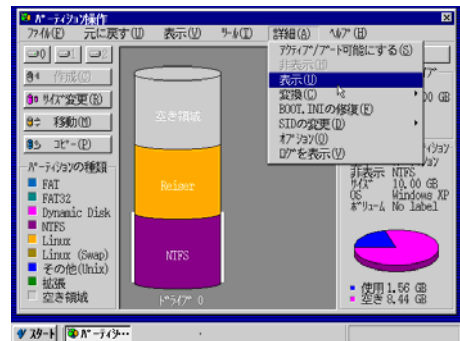


"3. MS Windows XP"を選択し Windows を起動してください。



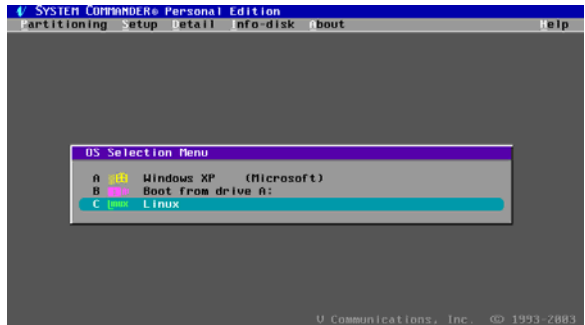
Windows XP が起動しない場合はパーティションコマンドの CD-ROM から PC を起動して既存のパーティションを選択してください。

メニューバーの"詳細"にある"表示"と、"アクティブ / ブート可能にする"を選択してください。

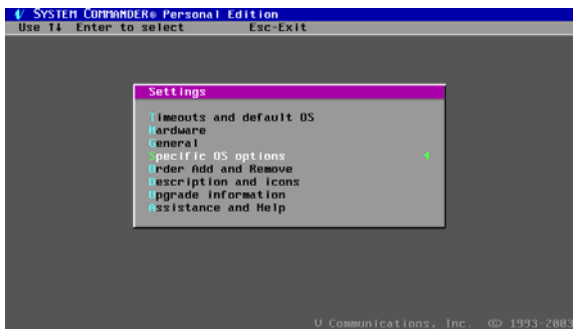


9. Windows 上から System Commander Personal Edition を有効にして、PC を再起動して System Commander Personal Edition の設定を行いません。

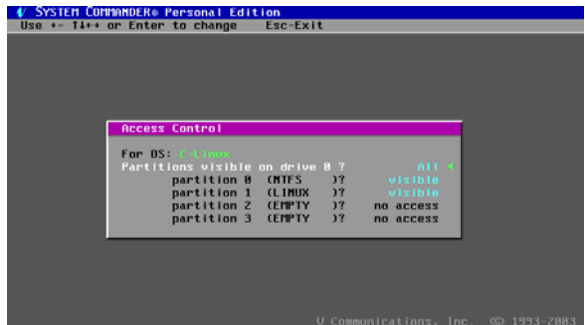
ここで、Linux にカーソルを合わせて "Alt" キーと "S" キーを同時に押します。



"Specific OS options" を選択します。



"Partition visible on drive 0 ?" を "All" として "Esc" キーを数回押して OS の選択画面に戻ります。



10. OS 選択画面で Linux を選択して LindowsOS を起動させてログインします。
System Commander Personal Edition を使って LindowsOS と Windows を共存させるには Lilo の編集が必須となります。

11. コンソールを開いて"cd /etc"を実行します。

12. "vi lilo.conf"を実行して、lilo.conf の編集を行います。
lilo.conf には何らかの変更を必ず行って下さい。

lilo.conf にて lilo のタイムアウトの設定、起動する OS の設定が可能です。
例えば、Lilo から LindowsOS のみ起動させたい場合は、
other=/dev/hda1
label = "MS Windows XP"
という行を削除してください。

13. lilo.conf を編集したら"/sbin/lilo"を実行します。
/sbin/lilo を実行する事により、lilo.conf の設定を反映させます。

Add LindowsOS
Add Diagnostics

と言うメッセージが出て来て終了します。

この時にエラーが出てきた場合は、lilo.conf の設定に何か誤りがありますので、lilo.conf を修正してください。

14. LindowsOS を再起動すると Lilo が起動しますので、ここで"MS Windows XP"を起動させて System Commander Personal Edition を有効にしてください。

Windows XP の起動後、スタートボタンから"すべてのプログラム" "Partition Commander"
"コンソール" "System Commander Personal Edition の使用可能"を選択してください。

これで、Windows XP と LindowsOS の共存が可能となります。

なお、Windows XP 以外の Windows 2000 や Windows Me でも同様の方法で LindowsOS との共存が可能です。

注)System Commander Personal Edition を使って、LindowsOS と Windows を共存させた後に追加で OS をインストールする等の作業を行わないでください。パーティション情報が変更されると Lilo の整合性が失われ LindowsOS が起動しなくなる可能性があります。